つぎなにプリント53

「あぶないから、たんこうであそぶのはやめなさい。」
ケンタはまい日のように先生におこられた。
たんこうとはむかし、まっ黒な石をほっていた時にできた長いどうくつで、入口はてつのとびらでふさがれていた。
しかし、ケンタはその入口のわずかなすきまに体をねじりこませることで入ることができるのだ。
中はまっくらでどこかからか、つめたい風もふいてきた。
それだけで、もう足はすくみ、
「わ！」
と、大きな声を出してしまった。もう帰ろう、そう思った時、
「・・・わぅ。・・・わぅ。」
たんこうのおくから、声が聞こえてきた。
おどろいたケンタは、
「ねえ！だれかいるの？」
とおそるおそるくらやみに声をなげかけた。
すると、